# 貸渡約款

平成31年2月21日

## 第1章　総　則

**第1条(約款の適用)**　北央三菱自動車販売株式会社（以下「当社」といいます。）は、この約款の定めるところにより、貸渡契約書（以下「レンタカー」といいます。）を借受人に貸し渡すものとし、借受人はこれを借り受けるものとします。なお、この約款に定めのない事項については、第41条の規則、法令又は一般の慣習によるものとします。

2　当社は、この約款及び細則の趣旨、法令、行政通達並びに一般の慣習に反しない範囲で特約に応ずることがあります。特約した場合には、その特約が約款に優先するものとします。

## 第2章　予　約

**第2条(予約の申込み)**　借受人は、レンタカーを借りるにあたって、特定の時に定める料金表等に掲記のうえ、別に定める方法により、あらかじめ車種クラス、借受開始日時、借受場所、借受時間、返還場所、運転者、チャイルドシート等の付属品の要否、その他の借受条件（以下「借受条件」といいます。）を明示して予約の申込みを行うことができます。

2　当社は、借受人から予約の申込みがあったときは、第36条第1項に基づき代理貸渡しを行う場合を除き別に定める予約の規定による代理店等を代理として貸渡す場合を除き、応諾を原則とします。ただし、当社の保有するレンタカーの範囲内で予約に応ずるものとします。この場合、借受人は、当社が特に認める場合を除き、別に定める予約申込金を支払うものとします。

**第3条(予約の変更)**　借受人は、前条第1項の借受条件を変更しようとするときは、あらかじめ当社の承諾を受けなければならないものとします。

**第4条(予約の取消し等)**　借受人は、別に定める方法により、予約を取り消すことができます。

2　借受人が、借受人の都合により、予約した借受開始時刻を1時間以上経過してもレンタカー貸渡契約（以下「貸渡契約」といいます。）の締結手続きに着手しなかったときは、予約が取り消されたものとします。

3　前2項の場合、借受人は、別に定めるところにより予約申込手数料を当社に支払うものとし、当社は、この予約申込手数料の支払いがあったときは、受領済の予約申込金を借受人に返還するものとします。

4　当社の都合により、予約が取り消されたとき、又は貸渡契約の締結されなかったときは、当社は受領済の予約申込金を借受人に返還するとともに、別に定めるところにより予約申込手数料を借受人に支払うものとします。

5　事故、盗難、不法遺、リコール、天災その他の借受人若しくは当社の責めに帰さない事由により借受契約が締結されなかったときは、予約は取り消されたものとします。この場合、当社は受領済の予約申込金を返還するものとします。

**第5条(代替レンタカー)**　当社は、借受人から予約のあった車種クラスのレンタカーを貸し渡すことができないときは、予約と受ける車種クラスのレンタカー（以下「代替レンタカー」といいます。）の貸渡しを申し入れることができるものとします。

2　借受人が前項の申入れを承諾したときは、当社は車種クラスを除き予約時と同一の借受条件で代替レンタカーを貸し渡すものとします。なお、代替レンタカーの貸渡料金が予約された車種クラスの貸渡料金より高くなるときは、予約した車種クラスの貸渡料金によるものとし、予約された車種クラスの貸渡料金より低くなるときは、当該代替レンタカーの車種クラスの貸渡料金によるものとします。

3　借受人は、第1項の代替レンタカーの貸渡しの申入れを拒絶し、予約を取り消すことができるものとします。

4　前項の場合において、第1項の貸渡しをすることができない場合が、当社の故に帰すべき事由によるときには第4条第4項の予約の取消しとして取り扱い、当社は受領済の予約申込金を借受人に返還するものとします。

5　第3項の場合において、第1項の貸渡しをすることができない場合が、当社の故に帰さない事由によるときには第4条第5項の予約の取消しとして取り扱い、当社は受領済の予約申込金を借受人に返還するものとします。

**第6条(免責)**　当社及び借受人は、予約が取り消され、又は貸渡契約が締結されなかったことについては、第43条及び第53条に定める場合を除き、相手に対しその請求をしないものとします。

**第7条(予約業務の代行)**　借受人は、当社に代わって予約業務を取り扱う貸渡代理店、提携会社等（以下「代行業者」といいます。）において予約の申込みをすることができます。

2　代行業者に対して前項の申込みを行った借受人は、その代行業者に対しての予約の変更又は取消しを申し込むことができるものとします。

## 第3章　貸渡し

**第8条(貸渡契約の締結)**　借受人は第2条第1項に定める借受条件を明示し、当社はこの約款、料金表等により貸渡条件を提示して、貸渡契約を締結するものとします。ただし、貸し渡すことができるレンタカーの型、場合又は種類又は人数しては車両者は第9条第1項並びに第2項各号のいずれかに該当する場合を除きます。

2　借受契約を締結した場合、借受人は当社に第11条第1項に定める保険料を全て支払うものとします。

3　当社は、貸渡契約の締結の際、借受人に対し、住所（「運転免許証」（注2）に記載されている住所）、氏名（「運転免許証」（注2）に記載されている氏名）、生年月日、電話番号（「運転免許証」（注2）の番号を記載し、又は運転者の運転免許証の写しを添付するため、貸渡契約の締結にあたり、借受人に対し、借受人の指定する運転者（以下「運転者」といいます。）の運転免許証の提示を求めるほか、その写しの提出を求めることがあります。この場合、借受人は、自己が運転者であることまたは運転者の運転免許証を提示し、又はその写しを提出するものとし、借受人と運転者が異なるときはその運転者の運転免許証を提示し、又はその写しを提出するものとします。

（注1）道路交通法の基本通達では、国土交通省自動車交通局長通達「レンタカーに関する基本通達」（自安第138号平成7年6月13日）の2(10)及び(11)のことをいいます。

（注2）運転免許証とは、道路交通法第92条に規定する運転免許証のうち、道路交通法第107条の2第1項の規定により交付された運転免許証（平成12年政令第440号）第2の2の運転免許証をいいます。また、道路交通法第107条の2に規定する国際運転免許証又は外国運転免許証は、運転免許証に準じます。

4　当社は、貸渡契約の締結にあたり、借受人及び運転者に対し、運転免許証のほかに本人確認ができる書類の提出を求め、及び提出された書類の写しをとることができるものとします。

5　当社は、貸渡契約の締結にあたり、借受開始時に借受人及び運転者と連帯するための署名捺印等の手続を求めます。

6　当社は、貸渡契約の締結にあたり、借受人に対し、クレジットカード、又は現金、又はその他の支払方法を指定することができるものとします。

**第9条(貸渡契約の締結の拒絶)**　借受人又は運転者が次の各号のいずれかに該当すると当社が判断するときは、借渡契約を締結できないものとします。

(1) 貸し渡すレンタカーの運転に必要な運転免許証を提示せず、又は当社が求めたにもかかわらず、その運転者の運転免許証の写しの提出に同意しないとき。

(2) 酒気を帯びていると認められるとき。

(3) 麻薬、覚せい剤、シンナー等による中毒症状等を呈していると認められるとき。

(4) チャイルドシートがないにもかかわらず6才未満の幼児を同乗させるとき。

(5) 暴力団若しくは暴力団構成員若しくは関係者又はその他の当社当該車輌に利している者であると認められるとき。

2　借受人又は運転者が次の各号のいずれかに該当するとき又は当社が判断するときは、当社は貸渡契約の締結を拒絶することができるものとします。

(1) 申込に際して定めた運転者と借受契約締結時の運転者とが異なるとき

(2) 過去の貸渡しにおいて、貸渡料金の支払いを滞納した事実があるとき。

(3) 過去の貸渡しにおいて、第17条各号に掲げる行為があったとき。

(4) 過去の貸渡し（他のレンタカー事業者による貸渡しを含みます。）において、第14条第3項又は第23条第1項に掲げる行為があったとき。

(5) 過去の貸渡しにおいて、自己責任又は免責特約適用により自動車保険が適用されなかった事実があったとき。

(6) 当社との取引に関し、当社の従業員その他の関係者に対して、暴力的行為を行い、若しくは当該関係者を威迫（脅迫を含む。）し、又は暴力的行為若しくは威力を用いて当社の業務を妨害したとき。

(7) 馬匹を預有し、又は飼育していると称力を用いて当社の業務を妨害したとき。

(8) 別に掲げる条件を満たしていないとき。

3　前2項の場合において借受人との間に既に予約が成立していたときは、予約の成立がなかったものとして取り扱い、借受人から予約取消手数料の支払いを受けていたときは、受領済の予約申込金を借受人に返還するものとします。

**第10条(貸渡契約の成立等)**　貸渡契約は、借受人が当社に貸渡料金を支払い、当社が借受人にレンタカーを引き渡したときに成立するものとします。この場合、受領済の予約申込金は貸渡料金の一部に充当されるものとします。

2　前項の引渡しは、第2条第1項の借受開始時刻に、同所に開示された借受場所で行うものとします。

**第11条(貸渡料金)**　借渡料金とは、以下の料金の合計金額をいうものとし、当社はそれぞれの額又は計算期間を料金表に明示します。

(1) 基本料金　(2) オプション料金（特装備料金）　(3) 車検代金　(4) 燃料代又は充電代

(5) 配車回収料金　(6) その他の料金

2　基本料金は、レンタカーの貸渡し時において、当社が指定通過箇　運転を開始に開始して実施している料金によるものとします。

3　特定額に基づき予約をした後に貸渡料金を変更したときは、予約時に適用した料金と貸渡し時の料金とを比較して高い方の額料金によるものとします。

4　貸渡料金については、個別で定めるものとします。

**第12条(借受条件の変更)**　借受人は、貸渡契約の締結後、第8条第1項の借受条件を変更しようとするときは、あらかじめ当社の承諾を受けなければならないものとします。

2　当社は、前項による借受条件の変更により代替貸渡等に支障が生ずるときは、その変更を承諾しないことがあります。

**第13条(点検整備及び確認)**　当社は、道路運送車両法第48条（定期点検整備）に定める点検を、必要な整備を実施したレンタカーを貸し渡すものとします。

2　当社は、第36条第1項の規定に基づく代理貸渡しを受けているレンタカーを含め、道路運送車両法第47条の2（日常点検整備）に定める点検を、必要な整備を実施するものとします。

3　借受人又は運転者は、前2項の点検整備が実施されていることを当社に確認する義務及び貸渡料金の算定の基礎となる走行距離の検出によってレンタカーに整備不良が生じていることその他レンタカーが借受条件を満たしていることをレンタカーの引渡時に確認するものとします。

4　当社は、前項の確認によってレンタカーに整備不良が発見された場合には、直ちに必要な整備等を実施するものとします。

**第14条(貸渡証の交付、携帯等)**　当社は、レンタカーを引き渡したときは、道路運送車両法　運転者期間が定めた事項を記載した所定の貸渡証を借受人又は運転者に交付するものとします。

2　借受人又は運転者は、レンタカーの使用中、前項により交付を受けた貸渡証を携帯しなければならないものとします。

3　借受人又は運転者は、貸渡証を紛失したときは、直ちにその旨を当社に通知するものとします。

4　借受人又は運転者は、レンタカーを返還する場合には、自己に貸渡証を当社に返還するものとします。

## 第4章　使　用

**第15条(管理責任)**　借受人又は運転者は、レンタカーの引渡しを受けてから当社に返還するまでの間（以下「使用中」といいます。）、善良な管理者の注意義務をもってレンタカーを使用し、管理するものとします。

**第16条(日常点検整備)**　借受人又は運転者は、使用中のレンタカーについて、同一使用者等の前に道路運送車両法第47条の2に日常点検整備）に定める点検を、必要な整備を実施しなければならないものとします。

**第17条(禁止行為)**　借受人又は運転者は、使用中に次の行為をしてはならないものとします。

(1) 当社の承諾及び道路運送法に基づく許可等を受けることなくレンタカーを自動車運送事業又はこれに類する目的に使用すること。

(2) レンタカーを所定の用途以外に使用し、又は第8条第3項の禁止項に記載された運転者及び当社の承諾を得た者以外の者に運転させること。

(3) レンタカーを転貸し、又は他に担保の用に供する等当社の権利を侵害することなる一切の行為をすること。

(4) レンタカーの車検証及び自賠責保険証明書又は車両番号標を偽造若しくは変造し、又はレンタカーを改造若しくは改造する等その原状を変更すること。

(5) 当社の承諾を受けることなく、レンタカーを各種テスト若しくは競技に使用し又は他車の牽引若しくは後押しに使用すること。

(6) 法令又は公序良俗に違反してレンタカーを使用すること。

(7) 当社の承諾を受けることなくレンタカーについて自動車検査に個人番号。

(8) レンタカーを日本国外に持ち出すこと。

(9) 車両自動車又は交通機の下図の使用等により、重量自動車又は充電器を使用し、消費すること。

(10) その他第3条第1項の借受条件に違反する行為をすること。

**第18条(違法駐車の場合の措置等)**　借受人又は運転者は、使用中にレンタカーに関し道路交通法に定める違法駐車をしたときは、借受人又は運転者は違法駐車をした地域を管轄する警察署に出頭して、直ちに自己違法駐車に係る反則金等を納付し、及び違法駐車に伴うレッカー移動、保管、引取りなどの通常用を負担するものとします。

2　当社は、警察からレンタカーの放置駐車違反の通知を受けたときは、借受人又は運転者に通知し、速やかにレンタカーを移動させ、レンタカーの借受開始時刻等又は当社の指示する時までに移動・警察署に出頭して通知を処理するよう指示するものとし、借受人又は運転者はこれに従うものとします。なお、当社は、レンタカーの警察による移動された場合には、当社の判断により、自らレンタカーを警察から引き取る場合があります。

3　当社は、前項の指示を行った後、当社の判断により、違反処理の手間を省略又は短縮するために、当該違反自動車の引き取りを代行する等により、当該違反処理に関して当社が負担した費用を、借受人又は運転者に対して請求することがあります。

4　当社は、当社及び受託者が認めた場合は警察に対して自動車及び保険証券の個人情報を含む資料を提出する等により借受人又は運転者に対する放置駐車違反に係る処理の迅速化のための必要な協力を行うほか、公安委員会に対して運転免許証第1条の4第1項に定める不適用及び自賠責保険に係る証書の資料を提出し、不適用等を通告する等の手続を行う場合があります。

5　当社が道路交通法第51条の4第1項の放置違反金納付命令を受け、放置違反金を納付した場合には、当社は借受人又は運転者に対し、次に掲げる金額（以下「駐車違反関係費用」といいます。）を請求するものとします。

(1) 放置違反金相当額

(2) 当社が特に定める駐車違反違約金

(3) 前号に掲げる費用及び車両の移動、保管、引取り等に要した費用

6　第1項の規定により借受人又は運転者から違法駐車に係る反則金等を納付すべき場合において、当該借受人又は運転者が、第2項に基づく違反を処理すべき者の当社の指示又は第3項に基づく自己負担に係る求めを拒否し、又は当該指示に従えない場合には、当社は第5項に定める駐車違反関係費用を負担しないものとします。

7　借受人又は運転者が、第5項に基づき当社が請求した金額を当社に支払った場合において、借受人又は運転者が、当該駐車違反に係る反則金を納付し、又は公訴を提起されたことにより、放置違反金額相当額の取り消され、当社が放置違反金の還付を受けたときは、当社は既に支払った金額を当社に支払った金額を還付を受けた駐車違反関係費用のうち、放置違反関係費用のみを借受人又は運転者に返還するものとします。

## 第5章　返　還

**第19条(返還責任)**　借受人又は運転者は、レンタカーを借受開始時刻までに所定の返還場所において当社に返還するものとします。

2　借受人又は運転者が前項に返還したときは、当社に与えた一切の損害を賠償するものとします。

3　借受人又は運転者は、天災その他やむを得ない事由により借受開始時にレンタカーを返還することができない場合には、当社に生ずる損害について責を負わないものとします。この場合、借受人又は運転者は速やかに当社に連絡し、当社の指示に従うものとします。

4　借受人又は運転者がレンタカーを借受開始時刻までに当社に返還出来ない場合には次の式で算定する違約料金を支払うものとします。　遅約料＝超過時間数×第8条第1項によりめられる超過料金単価

**第20条(返還時の確認等)**　借受人又は運転者は、当社立会いのもとにレンタカーを返還するものとします。この場合、通常の使用によって発生した損傷があること、貸渡証明書の記載事項が異なること等を除き、引渡し時の状態で返還するものとします。

2　借受人又は運転者は、レンタカーの返還にあたって、レンタカー内に借受人若しくは運転者又は同乗者の遺留品がないことを確認して返還するものとし、当社は、レンタカーの返還後において、遺留品について保管の責を負わないものとします。

**第21条(借受期間変更時の貸渡料金)**　借受人又は運転者は、第12条第1項により借受期間を変更したときは、変更後の借受期間に対応する貸渡料金を支払うものとします。

**第22条(返還場所等)**　借受人又は運転者は、第12条第1項により所定の返還場所を変更したときは、返還場所の変更によって必要となる輸送のための費用を負担するものとします。

2　借受人又は運転者は、第12条第1項による当社の承諾を受けることなく所定の返還場所以外の場所にレンタカーを返還したときは、次に定める返還場所変更違約料を支払うものとします。

返還場所変更違約料＝返還場所の変更によって必要となる輸送のための費用×300%

**第23条(不返還となった場合の措置)**　当社は、借受人又は運転者が、借受期間が満了したにもかかわらず、所定の返還場所にレンタカーを返還せず、かつ、当社の返還請求に応じないとき、又は借受人の所在が不明となる等の理由により不返還になったと認められるときは、刑事告訴を行う等の適切措置をとるものとします。

2　当社は、前項に該当することなったときは、レンタカーの所在を確認するため、借受人又は運転者の家族、親族、勤務先等の関係者や第三者の調査や警察官職権発動システムの作動等を含む必要な措置をとるものとします。

3　第1項に該当することなった場合、借受人又は運転者は、第28条の定めにより当社に与えた損害について現金で賠償する責任を負うほか、レンタカーの使用及び借受人又は運転者の探索に要した費用等一切の費用を負担するものとします。

## 第6章　故障、事故、盗難時の措置

**第24条(故障発見時の措置)**　借受人又は運転者は、使用中にレンタカーの異常又は故障を発見したときは、直ちに運転を中止し、当社に連絡するとともに、当社の指示に従うものとします。

**第25条(事故発生時の措置)**　借受人又は運転者は、使用中にレンタカーに係る事故が発生したときは、直ちに運転を中止し、事故の大小にかかわらず当社との相談をとるとともに、次に定める措置をとるものとします。

(1) 直ちに警察への通報等を当社に通告し、当社の指示に従うこと。

(2) 前号の指示に基づきレンタカーの保管を行う場合は、当社が認めた場合を除き、当社又は当社の指定する工場で行うこと。

(3) 事故に関し当社及び当社が契約している保険会社の調査に協力するとともに、必要な書類等を遅滞なく提出すること。

(4) 事故に関し、相手方と示談その他の合意をするときは、あらかじめ当社の承諾を受けること。

2　借受人又は運転者は、前項の措置をとるほか、自らの責任において、事故の処理、解決等をするものとします。

3　当社は、借受人又は運転者のため前項の処理について助言を行うとともに、その解決に協力するものとします。

**第26条(盗難発生時の措置)**　借受人又は運転者は、使用中にレンタカーの盗難が発生したときやその他の紛失を受けたときは、次に定める措置をとるものとします。

(1) 直ちに届出の警察に通報すること。

(2) 直ちに被害届の提出に関し、当社の指示に従うこと。

(3) 盗難、その他の状況に関し、当社及び当社が契約している保険会社の調査に協力するとともに、必要な書類等を遅滞なく提出すること。

(4) 事故に関し、相手方と示談その他の合意をするときは、あらかじめ当社の承諾を受けること。

2　借受人又は運転者は、前項の措置をとるほか、自らの責任において、事故の処理、解決等をするものとします。

3　当社は、借受人又は運転者のため前項の処理について助言を行うとともに、その解決に協力するものとします。

**第27条(使用不能による貸渡契約の終了)**　使用中において故障、事故、盗難その他の理由（以下「故障等」といいます。）によりレンタカーが使用できなくなったときは、貸渡契約は終了するものとします。

2　借受人又は運転者は、前項の場合、レンタカーの利用の為の日数等に応じる費用を負担するものとし、当社は受領済の貸渡料金を返還し、又は借受人若しくは運転者に対する費用を負担するものとします。ただし、前項等が第3項以項以第5項に定める場合はこの限りでないものとします。

3　故障等が管理上前に行った整備による場合は、既たな貸渡契約を締結したものとし、借受人は当社から代替レンタカーの提供を受けることができるものとします。なお、代替レンタカーの提供条件については、第5条及び第6条を準用するものとします。

4　借受人から前項の代替レンタカーの提供を受けないときは、当社は受領済の貸渡料金を全額返還するものとします。ただし、当社が代替レンタカーを提供できないときも同様とします。

5　故障等が借受人、運転者及び当社のいずれの責にも帰すべからざる事由により生じた時点は、当社は、受領済の貸渡料金から、貸渡しから故障発生時の翌日までの期間に対応する貸渡料金を差し引いた残額を借受人に返還するものとします。

6　借受人及び運転者は、本条に定める措置を怠り、レンタカーを使用できなかったことにより生ずる損害について当社に対し、本条に定める以外のいかなる請求もできないものとします。

## 第7章　賠償及び補償

**第28条(賠償及び営業補償)**　借受人又は運転者は、借受人又は運転者が借り受けたレンタカーの使用中に第三者又は当社に損害を与えたときは、第36条第1項の規定に基づく代理貸渡しを受けているレンタカーを含めその賠償を負担するものとします。ただし、当社の責に帰すべき事由による場合及び天災変生などの不可抗力の場合を除きます。

2　前項の当社に損害のうち、事故、盗難、借受人又は運転者の責に帰すべき事由による故障、レンタカーの汚損・喪失等により当社がレンタカーを利用できないことによる損害については料金表に定めるところにより損害を賠償し、又は営業補償をするものとし、借受人又は運転者はこれを支払うものとします。

**第29条(保険及び補償)**　借受人又は運転者が第36条第1項の代理貸渡しを受けるときは、当社がレンタカーについて締結した自動車損害賠償保障法に基づく自動車損害賠償責任保険契約又は当社の定める任意保険契約に対し、次の限度額の保険金又は補償金が支払われます。

(1) 対人補償　1名につき　無制限

(2) 対物補償　1事故につき　無制限（免責金額　5万円）

(3) 車両補償　1事故につき　時価額（免責金額　5万円）

(4) 搭乗者補償　1名につき　500万円（定額定額まで）

2　保険契約又は補償契約の免責事由に該当する場合には、第1項に定める保険金又は補償金は支払われません。

3　保険金又は補償金が支払われない事由及び第1項の定めにより支払われる保険金額または補償金を超える損害については、借受人又は運転者の負担とします。ただし、強制保険に対応するため、強制保険等の適用される道路運送車両法（昭和26年法律第185号）第2条に基づき政府保障事業と指定された事故（以下「政府保障事業」といいます。）による損害又はこれに類する自然災害による損害については、その損害が当該保険事業に指定された地域において発生し、かつ、又はその損害を受けたレンタカーに係るものである場合には、その損害の発生につき借受人又は運転者に故意又は重大な過失があった場合を除き、借受人又は運転者はその損害を賠償することを要しないものとします。

4　当社が借受人又は運転者の負担すべき損害金を支払ったときは、借受人又は運転者は、直ちに当社の支払額を当社に対し支払うものとします。

5　第1項に定める損害保険契約の保険期間満了後は貸渡料金に含みます。

## 第8章　貸渡契約の解除

**第30条(貸渡契約の解除)**　当社は、借受人又は運転者が使用中にこの約款に違反したとき、又は第9条第1項各号のいずれかに該当することなったときは、何らの通知、催告もしないで貸渡契約を解除し、直ちにレンタカーの返還を請求することができるものとします。この場合、当社は受領済の貸渡料金を借受人に返還しないものとします。

**第31条(損害賠償)**　借受人は、使用中であっても、当社の承諾を得て契約に定める期間内貸渡契約を終了させて貸渡契約を解除することができるものとします。この場合、当社は、受領済の貸渡料金から、貸渡しから返還までの期間に対応する貸渡料金を差し引いた残額を借受人に返還するものとします。

2　借受人は、前項の解約をするときは、次の解約手数料を当社に支払うものとします。

解約手数料＝貸渡契約締結に対応する基本料金）×（解約しから返還までの期間に対応する基本料金まで50%

## 第9章　個人情報

**第32条(個人情報の利用目的)**　当社が借受人又は運転者の個人情報を取得し、利用する目的は次のとおりです。

(1) 道路運送法第80条第1項に基づくレンタカーの事業の許可を受けた事業者として、貸渡契約締結時に確認書を作成する等、事業許可の条件として義務付けられている事項を遂行するため。

(2) 借受人又は運転者に対し、レンタカー、中古車その他の当社が取り扱っている商品の紹介及びこれらに関するサービス等の提供並びに各種イベント、キャンペーン等の開催について、宣伝印刷物の送付、eメールの送信等の方法により案内するため。

(3) 貸渡契約の締結に際し、借受け申込者又は運転者に対し、本人確認及び貸渡契約締結の可否についての審査を行うため。

(4) 当社の取り扱う商品及びサービスの改善開発、又はお客さま満足度向上等の観点を目的として、借受人又は運転者に対しアンケート調査を実施するため。

(5) 個人情報を統計的に処理し、分析し、個人を識別できない形態に加工した統計データを作成するため。

2　第1項各号に定めていない目的で借受人又は運転者の個人情報を取得する場合には、あらかじめその利用目的を明示して行います。

**第33条(個人情報の預託)**　当社は業務の遂行に業務委託する場合に、個人情報の保護措置を講じた上で、借受人又は運転者の個人情報を当該業務委託先に預託します。

**第34条(個人情報に関する問合せ窓口)**　個人情報（個人、個人情報の取扱に関するお問い合わせ等）相当個人データに限定します）の開示、訂正、利用停止への開等又は当該の個人情報の利用目的、その他ご意見の申出等に関しましては、以下の窓口までお願いします。


**北央三菱自動車販売株式会社**

千葉市長都9６３番地４　〒066-0077

Tel.0123-26-2288 ㈹　Fax.0123-22-4644

URL www.hokuoh.com


## 第10章　雑　則

**第36条(代理貸渡し)**　当社は、車台番の異なりの車種クラス、車名又は型式のレンタカーを貸し渡すことができない場合（車台を記した貸渡所にレンタカーが配置されていない場合を含むものとし、第38条第1項の規定にかかわらず、及び限定を車種について申込者に説明、その特定を得た場合に限り、他のレンタカー事業者からレンタカーの提供を受けて、これを申込者に貸し渡すことができるものとします。これを「代理貸渡し」といいます。）

2　事故、故障等のトラブルがあった場合において、自社の特約による方が当該レンタカーを提供した事業者の貸渡約款を適用するよう利用者にとって有利であるときは自社の約款を適用するものであること。

3　代理貸渡しを行う場合に関する特別な措置については、第5条及び第6条を準用するものとします。

4　代理貸渡しを行う場合において、当該貸渡しをした事故について、故障その他のトラブルが発生したときは、当社は、自社保有のレンタカーを貸し渡した場合と同様に、車両保険事業者の行う損害調査の手続に協力するほか、借受人又は運転者の利便を確保するものとします。

**第37条(相　殺)**　当社は、この約款に基づく借受人又は運転者に対する金銭債務があるときは、借受人又は運転者の利益に対する金銭債務とについても相殺することができるものとします。

**第38条(管轄裁)**　借受人又は運転者は、この約款に基づく訴訟に関する訴訟は（地方裁判所を含む）を当社に対して定めるものとします。

**第39条(損害賠償金)**　借受人又は運転者及び当社は、この約款に基づく金銭債務の履行を怠ったときは、相手方に対し、年利14．6%の割合による遅延損害金を支払うものとします。

**第40条(約文約款の優先適用)**　当社が特定約款等を定めた場合、本約款と特定約款等の規定又は文言に相違があるときは、本文約款を優先適用するものとします。

**第41条(細　則)**　当社は、この約款の実施等を別に定めることができるものとし、その細則はこの約款と同等の効力を有するものとします。

2　当社は、別に細則を定めたときは、当社の営業店舗に掲示するとともに、当社の発行するパンフレット、料金表等、又は当社ホームページ等にこれを掲載するものとします。これを変更した場合も同様とします。

**第42条(合意管轄裁判所)**　この約款に成立し借受契約又は売買について訴訟が生じたときは、訴額のいかんにかかわらず当社の本店、支店又は営業所の所在地を管轄する簡易裁判所をもって管轄裁判所とします。

## 附　則

本約款は、平成31年2月21日から施行します。

この約款は予告なく変更する事があります。その場合は速やかに当社ホームページで告知します。

**北央三菱自動車販売株式会社**